

令和3年度 英語学習実施状況について

金沢市立諸江町小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和4年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	15.0	56.0	22.0	6.0	0
問2	英語の勉強は大切だ。	78.0	20.0	2.0	0.0	0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	46.0	44.0	10.0	1.0	0
問4	英語の授業の内容がわかる。	46.0	37.0	13.0	3.0	1
問5	英語で先生や友達に質問することができる。	14.0	51.0	28.0	7.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	16.0	52.0	27.0	5.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	86.0	10.0	1.0	2.0	1.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	77.0	17.0	4.0	2.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	66.0	23.0	11.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	28.0	49.0	20.0	3.0	0.0

②指導改善の具体策(令和4年2月実施「英語教育に関する報告書」より)

- ・インストラクターと十分な打合せ、役割分担を行う。
- ・学習調査で課題となった「会話を聞き取る力」の向上のため、会話の場면을積極的に聞かせる。
- ・インプットの際の聞かせ方の工夫・単元のゴールの工夫・言語活動の積極的活用を行う。

③学校関係者評価

- ・英語の勉強が大切だと考えている児童の割合は高いが、英語の勉強が好きかどうかの質問に肯定的な回答をしている児童の割合はやや低い。児童が英語の勉強が楽しいと感じられるように、たくさん活動をいれたい。
- ・英語で先生や友達に質問したり答えたりすることができるかの質問において、30%ほどの児童が「どちらかといえばそう思わない」と答えている。CAN-DOリストを活用するなど、児童自身が「できた、できるようになった」と実感できるようにする必要がある。
- ・書くことに対して肯定的な回答が多い。学年に応じた段階的な指導を継続して欲しい。